

皆様のご家庭と丸仁ガスを結ぶ情報・コミュニケーションツール



災害に備えて

平成23年3月に発生した東日本大震災以降、日本各地で地震や津波に対する防災対策が見直されています。次の南海地震は、今後30年の間に約60%の確率で発生すると言われています。それに伴う地震の揺れや沿岸部での津波の被害、地盤沈下による浸水、液状化現象などさまざまな被害が予想されています。今回のホットラインは、地震に備えて防災特集にしてみました。

目次

- P1 南海地震について・地震への心得
- P2 丸仁ガス地震対策
- P3 高知県 LP ガス協会の取り組み
災害避難場所 MAP
- P5 わが家の非常持出し品

●今回の特集

巨大地震に備えて安心「防災特集」

未来を明るく、あたたかく  丸仁ガス

南海地震について

南海地震は、これまでおよそ100年から150年ごとに発生しています。前回の南海地震は1946年(昭和21年)に発生しました。地震の規模が小さかったので、エネルギーがまだ残っていると考えられ、次の南海地震は100年を待たず今世紀前半にも発生する危険があるといわれています。また、過去、東南海地震と南海地震は同時または連動して発生しています。東南海地震の発生は、南海地震にも関係があります。南海地震には、大きな揺れと津波が通常伴いますが、1605年の慶長地震のときは、揺れは小さかったものの、津波によって大きな被害が出ました。



海底地形図(提供 海上保安庁海洋情報部)
ピンク色の領域は、想定震源域(左)南海地震・(右)東南海地震ではこの広い領域が動き、地震が起ると考えられています。



昭和の南海地震直後(提供/高知市)



現在(提供/高知大学理学部 岡村眞教授)

地震への心得

日本は地震の活動期に入ったという説があり、それを裏付けるように、各地で大きな地震が頻発しています。私たちの暮らす高知県も、いつ、巨大地震に襲われるかわかりません。防災の準備を怠らず、地震に対応できる力をつけてください。

日ごろから地震に対する備えを

- 危険箇所を書き込んだ防災マップを作成する
- 特に津波の被害が予想される地域では、高台の避難場所や避難経路を確認しておく
- 家族同士の連絡方法の確認
- 防災グッズ、非常持出し品の確認・補充
- 家具に転倒防止器具を取り付ける
- 窓にガラス用飛散防止フィルムを貼る
- 自宅・職場などの避難経路を確認しておく
- 昭和56年以前の建物なら耐震診断や改修を行う
- 自宅を火災保険にセットして地震保険にも加入する
- 地域の自主防災組織に参加する
- 日ごろから積極的に防災訓練に参加する



転倒防止器具の取り付け例

もし、巨大地震に遭遇したら

- まずは何より身の安全を守る
- 揺れが治まれば、すぐ火の始末
- 慌てて外へ飛び出さない
- ドア、窓を開けて避難通路を確保
- 交通量の多い場所には近づかない
- 避難は徒歩で、持ち物は最小限に
- 屋外では頭上からの落下物に注意
- デマに惑わされずテレビやラジオでの正しい情報で行動
- 陥没、亀裂、水辺など危険な場所に近寄らない
- 海岸や川沿いにいたらすぐ高台に避難を
- 崖崩れや切れた電線に注意
- エレベーターでは各階のボタンを全て押し、止まった階で降りる
- 車からの避難は、路肩に止めて鍵はつけたまま

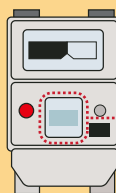


丸仁ガスの地震対策

ガスボンベ・メーターの地震対策

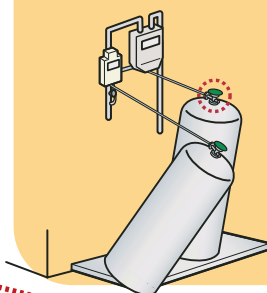
① 感震機能付マイコンメーターの取り付け

ガスメーターは感震器が内蔵されています。ガスを使用中に震度5以上の地震を感知した場合、ガスを遮断します。



② 張力式高圧ホースへの改善を実施

地震、風水害などでボンベが転倒して、高圧ホースに所定以上の張力が加わると、ガスを遮断します。



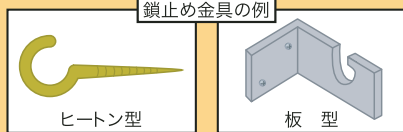
設置時



作動時

④ ガスボンベをチェーンで固定

ボンベの転倒や転落による損傷を防止するため、壁に鎖止め金具を取り付け、チェーンで固定しています。



鎖止め金具の例

ヒートン型

板型



③ バルブ部分にキャップのついたボンベを採用

ボンベの転倒時や落下物での損傷などを防ぐため、バルブ部分に金属製のキャップをつけたボンベを採用しています。



丸仁ガスからのお願い

もし地震が発生したら

身の安全を守る

まず、テーブルの下に隠れるなどして、安全を確保してください。揺れている最中は、危険なので、無理にガスコンロの火などを消しに行かないようにしてください。



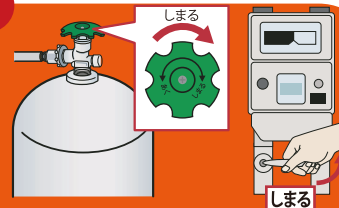
火の始末をする

揺れがおさまってから、二次災害を防止するためにガスコンロなどの使用を中止し、元栓を閉めてください。また、ストーブなどの火気も始末してください。



避難するときは

大規模な地震の場合、ボンベバルブ、メーターガス栓も閉めてください。



ガス漏れを発見した場合

ボンベバルブを閉止し、LPガス販売事業者に連絡してください。

●丸仁ガス

TEL088-883-7115



災害時に備えた高知県LPガス協会の取り組み

LPガスは、被害を受けにくく復興が早いエネルギー！

LPガスは容器（ボンベ）による個別供給なので、地震などの災害時、被害を受けにくい上、地震のときは自動的にガスを止めるガスメーターなど、各種安全機器が普及しており、安心してご利用いただけます。



LPガスは、避難所ですぐにお役に立ちます！

避難所での炊き出し、給湯、暖房、さらに発電にもすぐにお役に立ちます。現在、高知県LPガス協会では、地域の避難所をリストアップし、平常時より応急対応に備えています。



高知県LPガス協会の災害対策

- 平常時の体制整備
防災部会、保安部会など協会内の専門部会で災害時の対応を検討。
- 災害対策委員会と災害対策本部
災害対策マニュアルに基づき、協会長を委員長として県内13支部の支部長を委員とする、災害対策委員会により、地域の会員事業所や消費者への対応に備えています。災害時には、災害対策本部として機能します。

高知県LPガス協会 自主基準の策定

来るべき南海地震や豪雨災害に備え、協会では地域の被害特性を考慮し、現状のLPガス関係法令に、さらに独自の技術基準を加えた高知県業界の自主基準を策定し、現在推進しています。

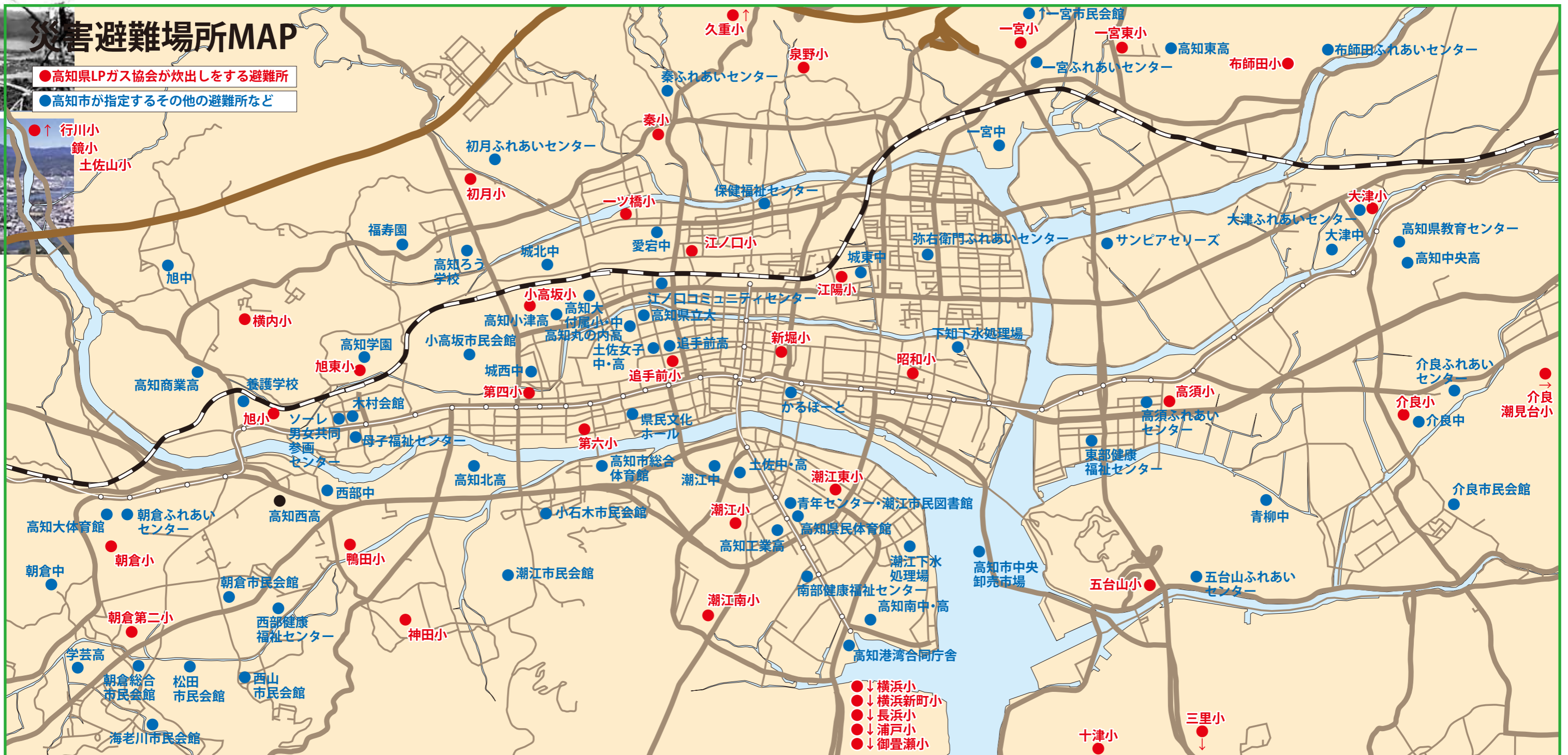
- 平成18年7月 LPガス地震対策保安推進事業実施マニュアルの策定
- 平成19年1月 地震など災害に強いLPガス供給設備の基準を整備

高知県LPガス協会では、平成22年11月から
推進店表示制度をスタートしています。



災害避難場所MAP

- 高知県LPガス協会が炊き出しをする避難所
- 高知市が指定するその他の避難所など



掲載されていない地域については丸仁ガスにお電話いただくか、担当スタッフにお問い合わせください。

備えあれば憂いなし。 わが家の非常持出し品リスト

非常持出し品は、家族構成を考えて必要なものを用意してください。「わが家の非常持出し品リスト」を作り、定期的に点検を行い、非常持出し袋などに入れ、いつでも持ち出せる場所に置いておくと安心です。また、備蓄しておき後で取り出すものと分けてください。

緊急の場合に持ち出したいもの

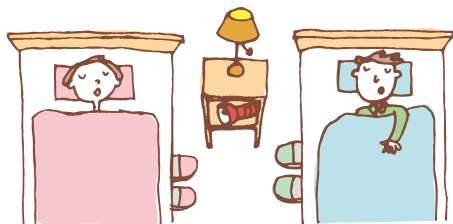
<input type="checkbox"/> 懐中電灯 	<input type="checkbox"/> お金 	<input type="checkbox"/> 電池 	<input type="checkbox"/> ラジオ 	<input type="checkbox"/> ナイフ 
<input type="checkbox"/> 軍手 	<input type="checkbox"/> 持病の薬、包帯、ガーゼ、絆創膏(ばんそうこう) 	<input type="checkbox"/> 携帯電話 	<input type="checkbox"/> 飲料水 	<input type="checkbox"/> 非常食 
<input type="checkbox"/> 貴重品 	<input type="checkbox"/> マッチ・ライター・ろうそく 	<input type="checkbox"/> 充電器 	<input type="checkbox"/> 栓抜き・缶切り 	<input type="checkbox"/> トイレットペーパー 

避難生活の長期化に備えて準備するもの

<input type="checkbox"/> ビニールシート 	<input type="checkbox"/> 食料品 	<input type="checkbox"/> 飲料水 	<input type="checkbox"/> ウエットティッシュ 	<input type="checkbox"/> 食器・ラップ 
<input type="checkbox"/> カセットコンロ・鍋 	<input type="checkbox"/> 衣類・下着 	<input type="checkbox"/> ロープ・ガムテープ 	<input type="checkbox"/> 常備薬 	<input type="checkbox"/> 簡易トイレ 
<input type="checkbox"/> 毛布 	<input type="checkbox"/> タオル 	<input type="checkbox"/> ろうそく・ランタン 	<input type="checkbox"/> 筆記用具 	<input type="checkbox"/> 洗面用具 

夜、寝ているときも

身近なところに、懐中電灯、ラジオ、靴またはスリッパなどを置いてください。素足では、割れたガラスなどでケガをする恐れがあります。また、帽子とマスクがあれば一層安心です。



赤ちゃんのいるご家庭では

ミルク、哺乳ビン、離乳食、スプーン、オムツ、洗浄綿、おぶい紐、バスタオルまたはベビー毛布、ガーゼまたはハンカチなどを追加して備えてください。

